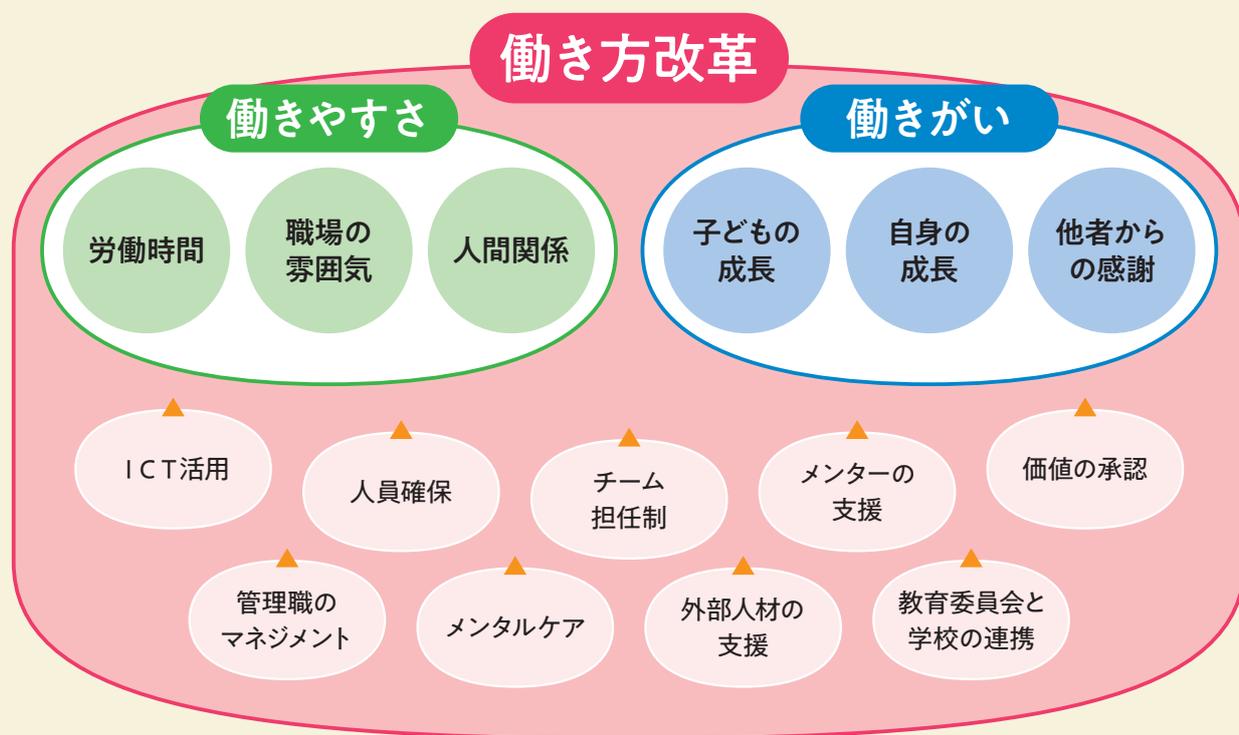


働きがいを高めて、 真の「働き方改革」へ

持続可能な学校教育の運営体制の構築を目指して進められている「働き方改革」。その目的は、「これまでの働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに日々の生活の質や教職人生を豊かにすることで、自らの人間性や創造性を高め、子供たちに対して効果的な教育活動を行うことができるようになること」*だ。

安心・安全な職場環境である「働きやすさ」と、前向きな意思を持って仕事に取り組む「働きがい」を両立させるための手立てとはどのようなものか。

よりよい学校組織づくりについて研究する有識者と、働きがいを重視した施策を推進する4つの教育委員会と6校の実践事例から、働き方改革のあり方について掘り下げていく。



『VIEW next』高校版でも働き方改革を特集!

2022年度6月号でも「働き方改革」を特集しています。小・中学校でも参考になる事例ですので、『VIEW next ONLINE』でぜひご覧ください。右の2次元コードからアクセスできます。



* 中央教育審議会「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について(答申)」(2019年1月)より。